

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	無期限（2000年8月11日設定）	
運用方針	三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド受益証券を主要投資対象とし、わが国を除く世界主要国の株式への分散投資により、信託財産の長期的な成長をめざします。実質組入外貨建資産の為替変動リスクに対するヘッジは原則として行いません。	
主要運用対象	ベビーマザーファンド	三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	わが国を除く世界主要国の株式を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーマザーファンド	株式および外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	株式および外貨建資産への投資に制限を設けません。
分配方針	毎年1回決算（原則として12月15日。ただし、12月15日が休業日の場合は翌営業日とします。）を行い、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配を行う方針です。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

三菱UFJ 海外株式オープン

第17期（決算日：2016年12月15日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「三菱UFJ 海外株式オープン」は、去る12月15日に第17期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 URL:<http://www.am.mufg.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客様専用フリーダイヤル TEL. 0120-151034
 (9:00~17:00、土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)
 お客様のお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

◆目次

三菱UFJ 海外株式オープンのご報告

◇最近5期の運用実績	1
◇当期中の基準価額と市況等の推移	2
◇運用経過	3
◇今後の運用方針	8
◇1万口当たりの費用明細	9
◇売買及び取引の状況	10
◇株式売買比率	10
◇利害関係人との取引状況等	10
◇組入資産の明細	11
◇投資信託財産の構成	11
◇資産、負債、元本及び基準価額の状況	12
◇損益の状況	12
◇お知らせ	13

マザーファンドのご報告

◇三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド	14
-------------------------	----

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCI KOKUSAI インデックス		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 組入比率	純資産 総額		
	(分配落)	税 分	込 配	み 金	期 騰					中 落	率
	円	円	円	円	円	%	%	%	百万円		
13期(2012年12月17日)	6,658		0		25.4	112,252	26.7	98.5	—	0.2	493
14期(2013年12月16日)	9,738		0		46.3	164,485	46.5	97.9	—	—	637
15期(2014年12月15日)	11,799		0		21.2	200,774	22.1	96.6	—	1.9	727
16期(2015年12月15日)	12,033		0		2.0	198,414	△ 1.2	95.6	—	1.5	749
17期(2016年12月15日)	12,044		0		0.1	208,866	5.3	95.8	—	1.0	735

(注) MSCI KOKUSAI インデックスとは、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。MSCI KOKUSAI インデックス (円換算ベース) は、MSCI KOKUSAI インデックス (米ドルベース) をもとに、委託会社が計算したものです。また、MSCI KOKUSAI インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc. に帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		MSCI KOKUSAI インデックス (円換算ベース)		株 式 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
		騰 落 率		騰 落 率			
(期 首)	円	%		%	%	%	%
2015年12月15日	12,033	—	198,414	—	95.6	—	1.5
12月末	12,323	2.4	204,372	3.0	92.7	—	3.0
2016年1月末	11,038	△ 8.3	186,165	△ 6.2	90.8	—	3.1
2月末	10,634	△11.6	178,017	△10.3	94.7	—	3.1
3月末	11,114	△ 7.6	188,074	△ 5.2	95.0	—	3.3
4月末	10,971	△ 8.8	186,578	△ 6.0	94.8	—	3.4
5月末	10,956	△ 9.0	187,789	△ 5.4	93.3	—	3.8
6月末	9,907	△17.7	169,593	△14.5	90.0	—	4.3
7月末	10,526	△12.5	180,064	△ 9.2	93.1	—	4.7
8月末	10,490	△12.8	179,227	△ 9.7	95.7	—	1.5
9月末	10,169	△15.5	174,773	△11.9	95.5	—	1.5
10月末	10,305	△14.4	177,944	△10.3	94.3	—	1.4
11月末	11,343	△ 5.7	194,024	△ 2.2	96.7	—	1.2
(期 末)							
2016年12月15日	12,044	0.1	208,866	5.3	95.8	—	1.0

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

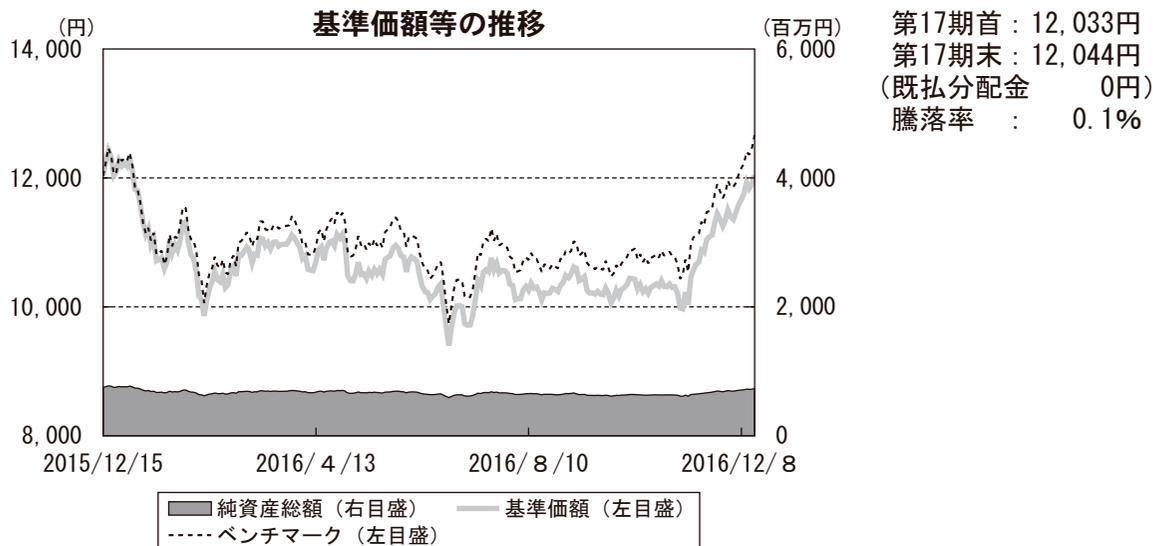
(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

当期中の基準価額等の推移について

(第17期：2015/12/16～2016/12/15)

基準価額の動き	基準価額は期首に比べ0.1%の上昇となりました。
ベンチマークとの差異	ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（5.3%）を5.2%下回りました。



基準価額の主な変動要因

上昇要因	アメリカの景気回復や市場予想を上回る決算発表、次期大統領候補トランプ氏による政策期待などにより、株式市況は上昇し、基準価額は上昇しました。
下落要因	為替市況が期首に比べ、主要通貨に対し円高が進行したことや信託報酬等のコストなどが基準価額の下落要因となりました。

投資環境について

(第17期：2015/12/16～2016/12/15)

◎海外株式市況

- ・期首から2016年2月中旬にかけては、原油価格の下落やアメリカおよび中国での市場予想を下回る経済指標の発表、アメリカでの軟調な企業決算などから下落しました。
- ・2月中旬以降は、イギリスがEU（欧州連合）離脱を選択したことによる欧州経済の混乱懸念などから下落する局面があったものの、主要産油国での原油生産量維持の暫定合意やアメリカでの着実な景気回復、次期大統領候補トランプ氏のインフラ投資や減税などの政策期待などから株式市況は上昇しました。
- ・為替市況は期首に比べ、2.8%の円高・米ドル安、7.4%の円高・ユーロ安となりました。

当該投資信託のポートフォリオについて

<三菱UFJ 海外株式オープン>

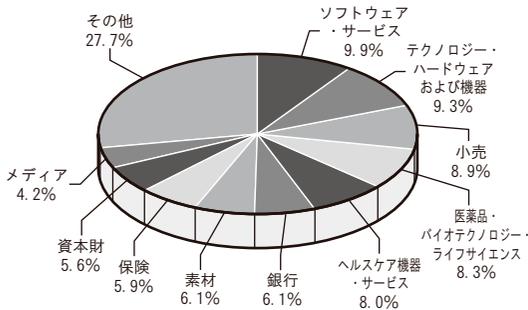
- ・三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド受益証券に投資し、組入比率を高水準（90%以上）に維持しました。

<三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド>

基準価額は期首に比べ1.7%の上昇となりました。

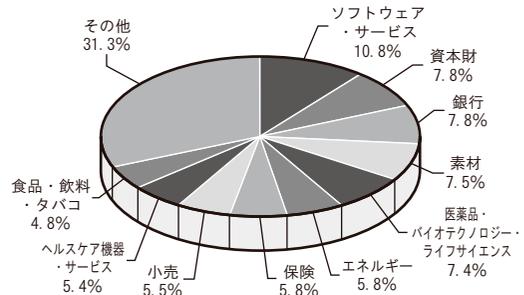
- ・銘柄選定にあたっては、「新規事業の展開力、事業の合理化策、資本政策などの経営マネジメント力」、「成長性の高い新興国への積極的な進出」など持続的な成長が期待できる企業に着目し、バリュエーションを勘案して選別的投資を実施しました。特に、アメリカでの企業買収などで業績拡大が期待できるホテル事業関連株や主力製品による業績拡大が見込まれる医療機器関連株などを新規に買い付けました。
- ・組入銘柄数は、期首、概ね90銘柄程度としましたが、株価に割高感が増してきたことやアメリカ大統領選挙の不透明感台頭などから、期中に100銘柄程度に増加させました。なお、期を通じて、株価水準や業績動向などを勘案し、より割安と判断され、成長性に魅力のある銘柄への入れ替えを行いました。
- ・国別構成に関しては、期を通じて概ね、相対的に高い経済成長が見込まれるアメリカをオーバーウェイト（投資比率を基準となる配分比率より多くすること）とし、一方で、景気の回復度合いが鈍いイタリアなどをアンダーウェイト（投資比率を基準となる配分比率より少なくすること）としました。なお、通貨別構成においては、米ドルをオーバーウェイトとし、一方でユーロをアンダーウェイトとしました。
- ・組入上位業種に関しては、特許を保有するなど独自性のある製品をもつ企業を中心に組み入れたヘルスケア機器・サービスをオーバーウェイトとし、一方でアメリカでの医療改革の動向や薬価引き下げ懸念から医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンスをアンダーウェイトとしました。

(ご参考)
組入上位10業種
期首 (2015年12月15日)



(注) 比率は現物株式評価額に対する割合です。
(注) REITを含めて表示しています。

期末 (2016年12月15日)

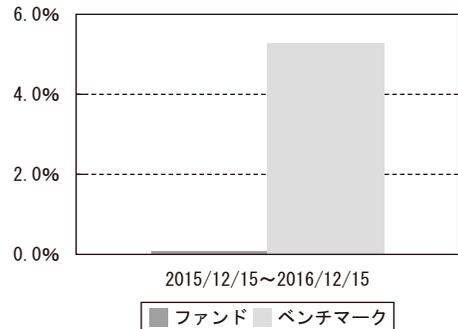


当該投資信託のベンチマークとの差異について

<三菱UFJ 海外株式オープン>

- ・当ファンドの運用成果については、通貨配分効果がプラスに寄与したものの、銘柄選択効果や信託報酬等のコストなどがマイナスに影響したことからベンチマークを5.2%下回りました。

基準価額 (ベビーファンド) とベンチマークの対比 (騰落率)



<三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド>

- ・ファンドの騰落率は、ベンチマーク (MSCI KOKUSA I インデックス (円換算ベース)) の騰落率 (5.3%) を3.6%下回りました。
- ・通貨配分効果はプラスに寄与し、業種配分効果は、ほぼベンチマーク並みとなりました。一方で、銘柄選択効果がマイナスに影響し、ファンドは、ベンチマークを下回りました。通貨配分効果では、欧州域内で企業業績の回復が鈍いと判断したイギリスやユーロのアンダーウェイトがプラスに寄与しました。また、業種配分効果は期を通じて、今

後も高い成長が見込めるインターネットや情報セキュリティ関連株を中心に組み入れた情報技術のオーバーウェイトがプラスに寄与し、一方で、雇用環境の改善や企業の事業再構築を発表した銘柄を中心に組み入れた一般消費財・サービスのオーバーウェイトがマイナスに影響しました。その結果、ほぼベンチマーク並みとなりました。銘柄選択効果においては、競争優位性のある製品販売を行っている半導体関連株などの株価上昇がプラスに寄与しましたが、原油価格上昇による収益悪化懸念から石油精製関連株などの株価下落がマイナスに影響し、ベンチマークを下回る結果となりました。なお、銘柄選択効果に影響が大きかった銘柄は以下の通りです。

(プラス要因)

◎銘柄

- ・ NVIDIA CORP (アメリカ/半導体・半導体製造装置) : 世界有数のグラフィックス・プロセッシング・ユニット (GPU) 製造・販売の半導体メーカー大手。高性能ゲーム用向けの売上が過半を占めています。近年、ゲーム用に加え、自動車の自動運転向けや人工知能分野のサーバー向けなど同社製品の用途拡大が今後も見込まれると判断し、期中、新規に買い付けました。その後、2016年度第3四半期(7-9月期)の決算内容が好調だったことから株価は急上昇し、割高感が増してきたものと判断して一部売却しました。

(マイナス要因)

◎銘柄

- ・ VALERO ENERGY CORP (アメリカ/エネルギー) : 独立系の石油精製および販売会社。アメリカ、カナダなどで精油所を所有し運営。主要製品は、一般ガソリン、ジェット燃料、石油化学製品、潤滑油など。原油価格の下落から業績拡大が見込まれると判断し、期首より保有しました。主要産油国間での減産合意期待などから主要な調達コストである原油価格が上昇し、業績悪化懸念から株価は下落しました。なお、原油の先高観は当面続くものと判断し、期中に全株売却しました。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】 （単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第17期
	2015年12月16日～2016年12月15日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	5,652

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

<三菱UFJ 海外株式オープン>

◎今後の運用方針

- ・マザーファンド受益証券の組入比率は、高水準（90%以上）を維持する方針です。

<三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド>

◎運用環境の見通し

- ・アメリカでの利上げペースは、足下の景気回復度合いやインフレ動向に鑑みると緩やかなものにとどまるものと想定し、次期大統領候補トランプ氏の政策内容が大きな注目材料と考えています。欧州、日本においては、緩慢な景気回復から金融緩和の継続を見込んでおり、中国などの新興国においては、金融緩和策や景気刺激策が期待できる一方、為替は、主要通貨に対し自国通貨安が当面続くものと見込んでいます。こうした見通しから、緩やかながらも景気回復が期待でき、相対的に企業業績の持続的な回復が見込めるアメリカの堅調な相場展開を予想しています。
- ・為替相場については、日米の景況感の違いによる金利格差から円安・米ドル高の方向に向かいやすい状況を考えています。一方、日欧においては、引き続き金融緩和が見込まれることから、ユーロ・円は方向感のない展開を予想しています。

◎今後の運用方針

- ・株式の組入比率については、高水準（90%以上）を維持する方針です。
- ・通貨および業種配分と銘柄選定におけるアクティブ戦略により、中長期的にベンチマークを上回る投資成果をめざします。
- ・通貨、業種配分は、欧米およびアジア・オセアニアのマクロ環境、政策金利の方向性、業界環境、企業業績動向、為替相場見通しなどを勘案し、配分を決定する方針です。
- ・銘柄選定は、引き続き、新規事業の展開力、事業の合理化策、資本政策などの経営マネジメント力や成長性の高い新興国への積極的な進出を行い、持続的な成長が期待できる企業に注目しています。こうした企業に対して、バリュエーションを勘案して選別的投資を実施します。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2015年12月16日～2016年12月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	173	1.601	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× (期中の日数÷年間日数)
（ 投 信 会 社 ）	(81)	(0.747)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(81)	(0.747)	交付運用報告書等各种書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(12)	(0.107)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	37	0.343	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
（ 株 式 ）	(36)	(0.333)	
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(1)	(0.010)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	4	0.038	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(4)	(0.036)	
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.002)	
(d) そ の 他 費 用	8	0.072	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(7)	(0.069)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.003)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	222	2.054	
期中の平均基準価額は、10,814円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2015年12月16日～2016年12月15日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド	千口 49,925	千円 70,372	千口 66,704	千円 92,562

○株式売買比率

(2015年12月16日～2016年12月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期	
	三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	12,127,587千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	4,858,796千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.49	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2015年12月16日～2016年12月15日)

利害関係人との取引状況

<三菱UFJ 海外株式オープン>

該当事項はございません。

<三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド>

区分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人との取引状況 B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人との取引状況 D	$\frac{D}{C}$	
株式	百万円 5,635	百万円 805	% 14.3	百万円 6,491	百万円 693	% 10.7
投資信託証券	168	—	—	199	11	5.5
為替直物取引	954	391	41.0	1,948	1,216	62.4

平均保有割合 13.1%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	2,320千円
うち利害関係人への支払額 (B)	275千円
(B) / (A)	11.9%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱東京UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、三菱UFJモルガン・スタンレー証券です。

○組入資産の明細

(2016年12月15日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド	478,013	461,234	733,777

マザーファンドの組入資産の明細につきましては、マザーファンド頁をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2016年12月15日現在)

項 目	当 期	末
	評 価 額	比 率
	千円	%
三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド	733,777	98.8
コール・ローン等、その他	8,921	1.2
投資信託財産総額	742,698	100.0

(注) 三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産(5,115,175千円)の投資信託財産総額(5,373,366千円)に対する比率は95.2%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=117.72円	1 カナダドル=88.39円	1 ユーロ=123.46円	1 イギリスポンド=147.44円
1 スイスフラン=114.92円	1 スウェーデンクローネ=12.65円	1 ノルウェークローネ=13.66円	1 デンマーククローネ=16.60円
1 オーストラリアドル=87.20円	1 香港ドル=15.17円	1 シンガポールドル=81.69円	

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年12月15日現在)

項目	当期末
	円
(A) 資産	742,698,337
コール・ローン等	7,610,505
三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド(評価額)	733,777,431
未収入金	1,310,401
(B) 負債	7,135,023
未払解約金	1,875,028
未払信託報酬	5,249,201
未払利息	8
その他未払費用	10,786
(C) 純資産総額(A-B)	735,563,314
元本	610,750,273
次期繰越損益金	124,813,041
(D) 受益権総口数	610,750,273口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,044円

<注記事項>

- ①期首元本額 622,640,964円
 期中追加設定元本額 82,702,918円
 期中一部解約元本額 94,593,609円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.2044円です。

②分配金の計算過程

項目	2015年12月16日～ 2016年12月15日
費用控除後の配当等収益額	6,587,281円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	3,603,391円
収益調整金額	175,842,290円
分配準備積立金額	159,185,958円
当ファンドの分配対象収益額	345,218,920円
1万口当たり収益分配対象額	5,652円
1万口当たり分配金額	—円
収益分配金金額	—円

○損益の状況 (2015年12月16日～2016年12月15日)

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	△ 1,170
受取利息	282
支払利息	△ 1,452
(B) 有価証券売買損益	21,045,300
売買益	31,328,881
売買損	△ 10,283,581
(C) 信託報酬等	△ 10,853,458
(D) 当期損益金(A+B+C)	10,190,672
(E) 前期繰越損益金	159,185,958
(F) 追加信託差損益金	△ 44,563,589
(配当等相当額)	(175,680,961)
(売買損益相当額)	(△220,244,550)
(G) 計(D+E+F)	124,813,041
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	124,813,041
追加信託差損益金	△ 44,563,589
(配当等相当額)	(175,842,290)
(売買損益相当額)	(△220,405,879)
分配準備積立金	169,376,630

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<http://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お 知 ら せ】

- ①信用リスクを適正に管理する方法を新たに定める（分散型に分類）ため、信用リスク集中回避のための投資制限の追加およびこれに伴う投資制限の記載の変更を行い、信託約款に所要の変更を行いました。
(2016年9月15日)
- ②2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド

《第17期》決算日2016年12月15日

[計算期間：2015年12月16日～2016年12月15日]

「三菱UFJ 海外株式アクティブマザーファンド」は、12月15日に第17期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第17期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	<p>MSCI KOKUSAI インデックス（円換算ベース）をベンチマークとし、これを中長期的に上回る投資成果をめざします。</p> <p>運用にあたっては、カントリーアロケーションと銘柄選択の双方におけるアクティブ戦略により、超過収益の獲得をめざします。</p> <p>カントリーアロケーションについてはマクロシナリオからのトップダウンアプローチにより決定します。また組入銘柄選択については、企業の成長力と株価を評価することにより決定します。さらに、ポートフォリオとベンチマークを比較分析することにより、リスクのチェックとコントロールを行います。</p> <p>組入外貨建資産の為替変動リスクに対するヘッジは原則として行いません。ただし、エクスポージャーのコントロール等を目的として為替予約取引等を活用する場合があります。</p> <p>株式の組入比率は高位（通常の状態では90%以上）を基本とします。</p>
主 要 運 用 対 象	わが国を除く世界主要国の株式を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	株式および外貨建資産への投資に制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		MSCI KOKUSAI インデックス(円換算ベース)		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	純 資 産 総 額
	期 騰 落	中 率	期 騰 落	中 率				
	円	%		%	%	%	%	百万円
13期(2012年12月17日)	8,242	27.5	112,252	26.7	98.7	—	0.2	16,856
14期(2013年12月16日)	12,257	48.7	164,485	46.5	98.1	—	—	16,687
15期(2014年12月15日)	15,080	23.0	200,774	22.1	96.9	—	1.9	10,288
16期(2015年12月15日)	15,636	3.7	198,414	△ 1.2	95.9	—	1.5	6,256
17期(2016年12月15日)	15,909	1.7	208,866	5.3	96.0	—	1.0	5,258

(注) MSCI KOKUSAI インデックスとは、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。MSCI KOKUSAI インデックス（円換算ベース）は、MSCI KOKUSAI インデックス（米ドルベース）をもとに、委託会社が計算したものです。また、MSCI KOKUSAI インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc. に帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		MSCI KOKUSAI インデックス(円換算ベース)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率			
(期 首) 2015年12月15日	円	%		%	%	%	%
12月末	15,636	—	198,414	—	95.9	—	1.5
2016年1月末	16,026	2.5	204,372	3.0	92.9	—	3.0
2月末	14,368	△ 8.1	186,165	△ 6.2	91.0	—	3.1
3月末	13,860	△11.4	178,017	△10.3	94.9	—	3.1
4月末	14,510	△ 7.2	188,074	△ 5.2	95.2	—	3.3
5月末	14,340	△ 8.3	186,578	△ 6.0	95.0	—	3.4
6月末	14,341	△ 8.3	187,789	△ 5.4	93.5	—	3.9
7月末	12,981	△17.0	169,593	△14.5	90.2	—	4.3
8月末	13,813	△11.7	180,064	△ 9.2	93.3	—	4.7
9月末	13,786	△11.8	179,227	△ 9.7	95.9	—	1.5
10月末	13,380	△14.4	174,773	△11.9	95.7	—	1.5
11月末	13,578	△13.2	177,944	△10.3	94.5	—	1.4
12月末	14,970	△ 4.3	194,024	△ 2.2	96.9	—	1.2
(期 末) 2016年12月15日	円	%		%	%	%	%
	15,909	1.7	208,866	5.3	96.0	—	1.0

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

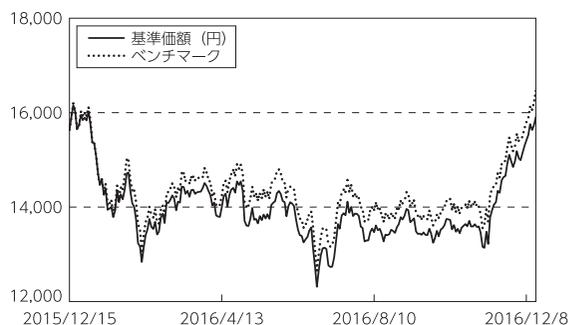
◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ1.7%の上昇となりました。

◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(5.3%)を3.6%下回りました。

基準価額の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●投資環境について

◎海外株式市況

- ・期首から2016年2月中旬にかけては、原油価格の下落やアメリカおよび中国での市場予想を下回る経済指標の発表、アメリカでの軟調な企業決算などから下落しました。
- ・2月中旬以降は、イギリスがEU（欧州連合）離脱を選択したことによる欧州経済の混乱懸念などから下落する局面があったものの、主要産油国での原油生産量維持の暫定合意やアメリカでの着実な景気回復、次期大統領候補トランプ氏のインフラ投資や減税などの政策期待などから株式市況は上昇しました。
- ・為替市況は期首に比べ、2.8%の円高・米ドル安、7.4%の円高・ユーロ安となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・銘柄選定にあたっては、「新規事業の展開力、事業の合理化策、資本政策などの経営マネジメント力」、「成長性の高い新興国への積極的な進出」など持続的な成長が期待できる企業に着目し、バリュエーションを勘案して選別的投資を実施しました。特に、アメリカでの企業買収などで業績拡大が期待できるホテル事業関連株や主力製品による業績拡大が見込まれる医療機器関連株などを新規に買い付けました。
- ・組入銘柄数は、期首、概ね90銘柄程度としましたが、株価に割高感が増してきたことやアメリカ大統領選挙の不透明感台頭などから、期中に100銘柄程度に増加させました。なお、期を通じて、株価水準や業績動向などを勘案し、より割安と判断され、成長性に魅力のある銘柄への入れ替えを行いました。
- ・国別構成に関しては、期を通じて概ね、相対的に高い経済成長が見込まれるアメリカをオーバーウェイト（投資比率を基準となる配分比率より多くすること）とし、一方で、景気の回復度合いが鈍いイタリアなどをアンダーウェイト（投資比率を基準となる配分比率より少なくすること）としました。なお、通貨別構成におい

ては、米ドルをオーバーウェイトとし、一方でユーロをアンダーウェイトとしました。

- ・組入上位業種に関しては、特許を保有するなど独自性のある製品をもつ企業を中心に組み入れたヘルスケア機器・サービスをオーバーウェイトとし、一方でアメリカでの医療改革の動向や薬価引き下げ懸念から医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンスをアンダーウェイトとしました。

- 当該投資信託のベンチマークとの差異について
ファンドの騰落率は、ベンチマーク（MSCI KOKUSA I インデックス（円換算ベース））の騰落率（5.3%）を3.6%下回りました。

- ・通貨配分効果はプラスに寄与し、業種配分効果は、ほぼベンチマーク並みとなりました。一方で、銘柄選択効果がマイナスに影響し、ファンドは、ベンチマークを下回りました。通貨配分効果では、欧州域内で企業業績の回復が鈍いと判断したイギリスやユーロのアンダーウェイトがプラスに寄与しました。また、業種配分効果は期を通じて、今後も高い成長が見込めるインターネットや情報セキュリティ関連株を中心に組み入れた情報技術のオーバーウェイトがプラスに寄与し、一方で、雇用環境の改善や企業の事業再構築を発表した銘柄を中心に組み入れた一般消費財・サービスのオーバーウェイトがマイナスに影響しました。その結果、ほぼベンチマーク並みとなりました。銘柄選択効果においては、競争優位性のある製品販売を行っている半導体関連株などの株価上昇がプラスに寄与しましたが、原油価格上昇による収益悪化懸念から石油精製関連株などの株価下落がマイナスに影響し、ベンチマークを下回る結果となりました。なお、銘柄選択効果に影響が大きかった銘柄は以下の通りです。

(プラス要因)

◎銘柄

・ NVIDIA CORP (アメリカ/半導体・半導体製造装置): 世界有数のグラフィックス・プロセッシング・ユニット (GPU) 製造・販売の半導体メーカー大手。高性能ゲーム用向けの売上が過半を占めています。近年、ゲーム用に加え、自動車の自動運転向けや人工知能分野のサーバー向けなど同社製品の用途拡大が今後も見込まれると判断し、期中、新規に買い付けました。その後、2016年度第3四半期(7-9月期)の決算内容が好調だったことから株価は急上昇し、割高感が増してきたものと判断して一部売却しました。

(マイナス要因)

◎銘柄

・ VALERO ENERGY CORP (アメリカ/エネルギー): 独立系の石油精製および販売会社。アメリカ、カナダなどで精油所を所有し運営。主要製品は、一般ガソリン、ジェット燃料、石油化学製品、潤滑油など。原油価格の下落から業績拡大が見込まれると判断し、期首より保有しました。主要産油国間での減産合意期待などから主要な調達コストである原油価格が上昇し、業績悪化懸念から株価は下落しました。なお、原油の先高観は当面続くものと判断し、期中に全株売却しました。

○今後の運用方針

◎運用環境の見通し

・ アメリカでの利上げペースは、足下の景気回復度合いやインフレ動向に鑑みると緩やかなものにとどまるものと想定し、次期大統領候補トランプ氏の政策内容が大きな注目材料と考えています。欧州、日本においては、緩慢な景気回復から金融緩和の継続を見込んでおり、中国などの新興国においては、金融緩和策や景気刺激策が期待できる一方、為替は、主要通貨に対し自

国通貨安が当面続くものと見込んでいます。こうした見通しから、緩やかながらも景気回復が期待でき、相対的に企業業績の持続的な回復が見込めるアメリカの堅調な相場展開を予想しています。

・ 為替相場については、日米の景況感の違いによる金利格差から円安・米ドル高の方向に向かいやすい状況を考えています。一方、日欧においては、引き続き金融緩和が見込まれることから、ユーロ・円は方向感のない展開を予想しています。

◎今後の運用方針

・ 株式の組入比率については、高水準(90%以上)を維持する方針です。

・ 通貨および業種配分と銘柄選定におけるアクティブ戦略により、中長期的にベンチマークを上回る投資成果をめざします。

・ 通貨、業種配分は、欧米およびアジア・オセアニアのマクロ環境、政策金利の方向性、業界環境、企業業績動向、為替相場見通しなどを勘案し、配分を決定する方針です。

・ 銘柄選定は、引き続き、新規事業の展開力、事業の合理化策、資本政策などの経営マネジメント力や成長性の高い新興国への積極的な進出を行い、持続的な成長が期待できる企業に注目しています。こうした企業に対して、バリュエーションを勘案して選別的投資を実施します。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2015年12月16日～2016年12月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	円 48 (46) (1)	% 0.336 (0.326) (0.010)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	5 (5) (0)	0.038 (0.036) (0.002)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	10 (10) (0)	0.069 (0.068) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	63	0.443	
期中の平均基準価額は、14,162円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外	アメリカ	千口	千アメリカドル	千口	千アメリカドル
	AMERICAN TOWER CORP	—	—	3	410
	EQUINIX INC	0.9	330	0.5	170
	SIMON PROPERTY GROUP INC	3	753	6	1,319
	小計	4	1,083	10	1,900
国	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	フランス				
	KLEPIERRE	8	359	0.3	12
	小計	8	359	0.3	12
	ユーロ計	8	359	0.3	12

(注) 金額は受渡代金。

○株式売買比率

(2015年12月16日～2016年12月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	12,127,587千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	4,858,796千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.49

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2015年12月16日～2016年12月15日)

利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人との取引状況 B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人との取引状況 D	$\frac{D}{C}$	
株式	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
	5,635	805	14.3	6,491	693	10.7
投資信託証券	168	—	—	199	11	5.5
為替直物取引	954	391	41.0	1,948	1,216	62.4

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	17,349千円
うち利害関係人への支払額 (B)	2,008千円
(B) / (A)	11.6%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱東京UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、三菱UFJモルガン・スタンレー証券です。

○組入資産の明細

(2016年12月15日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円	
ACCENTURE PLC-CL A	—	26	321	37,845	ソフトウェア・サービス
BOSTON SCIENTIFIC CORP	—	244	517	60,922	ヘルスケア機器・サービス
BOEING CO/THE	35	34	525	61,826	資本財
BRISTOL-MYERS SQUIBB CO	—	51	298	35,121	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
VERIZON COMMUNICATIONS INC	86	58	299	35,251	電気通信サービス
AVERY DENNISON CORP	—	56	401	47,319	素材
CHUBB LTD	72	—	—	—	保険
CHEVRON CORP	—	60	695	81,904	エネルギー
COACH INC	200	—	—	—	耐久消費財・アパレル
CARDINAL HEALTH INC	83	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
DOW CHEMICAL CO/THE	224	—	—	—	素材
DU PONT (E. I.) DE NEMOURS	—	59	434	51,195	素材
WALT DISNEY CO/THE	—	33	343	40,420	メディア
DICK'S SPORTING GOODS INC	—	75	434	51,093	小売
EDWARDS LIFESCIENCES CORP	—	30	269	31,720	ヘルスケア機器・サービス
EOG RESOURCES INC	—	51	531	62,564	エネルギー
ECOLAB INC	—	45	544	64,125	素材
ESTEE LAUDER COMPANIES-CL A	—	31	241	28,450	家庭用品・パーソナル用品
NEXTERA ENERGY INC	—	10	116	13,659	公益事業
GENERAL ELECTRIC CO	—	139	437	51,543	資本財
HALLIBURTON CO	—	63	337	39,684	エネルギー
HARLEY-DAVIDSON INC	—	55	330	38,847	自動車・自動車部品
HP INC	287	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
HOME DEPOT INC	—	34	462	54,425	小売
KOHL'S CORP	158	—	—	—	小売
ELI LILLY & CO	68	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
LABORATORY CRP OF AMER HLDGS	61	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
LOWE'S COS INC	124	—	—	—	小売
LINCOLN NATIONAL CORP	—	132	874	102,915	保険
MARRIOTT INTERNATIONAL -CL A	—	62	520	61,264	消費者サービス
MEDTRONIC PLC	91	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
MARSH & MCLENNAN COS	128	66	452	53,252	保険
BANK OF AMERICA CORP	—	204	462	54,441	銀行

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円	
NEW YORK COMMUNITY BANCORP	—	213	359	42,275	銀行
OMNICOM GROUP	70	—	—	—	メディア
PFIZER INC	204	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
PULTEGROUP INC	—	142	271	31,911	耐久消費財・アパレル
RAYTHEON COMPANY	49	—	—	—	資本財
ROCKWELL AUTOMATION INC	—	72	976	114,906	資本財
SCHLUMBERGER LTD	56	—	—	—	エネルギー
SCHWAB (CHARLES) CORP	—	141	549	64,734	各種金融
SEMPRA ENERGY	—	26	261	30,806	公益事業
STATE STREET CORP	—	43	341	40,181	各種金融
VALERO ENERGY CORP	65	—	—	—	エネルギー
CBS CORP-CLASS B NON VOTING	—	58	369	43,451	メディア
WALGREENS BOOTS ALLIANCE INC	—	34	291	34,317	食品・生活必需品小売り
WELLS FARGO & CO	180	127	694	81,778	銀行
INTEL CORP	142	—	—	—	半導体・半導体製造装置
TYSON FOODS INC-CL A	—	57	354	41,696	食品・飲料・タバコ
MICROCHIP TECHNOLOGY INC	—	97	630	74,279	半導体・半導体製造装置
NIKE INC -CL B	—	51	264	31,093	耐久消費財・アパレル
AMGEN INC	45	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MICROSOFT CORP	215	—	—	—	ソフトウェア・サービス
STARBUCKS CORP	—	50	293	34,580	消費者サービス
COMCAST CORP-CLASS A	130	—	—	—	メディア
GILEAD SCIENCES INC	40	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
CITRIX SYSTEMS INC	—	35	316	37,267	ソフトウェア・サービス
CHECK POINT SOFTWARE TECH	—	73	—	—	ソフトウェア・サービス
TRIMBLE INC	—	113	335	39,534	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
MAXIM INTEGRATED PRODUCTS	67	—	—	—	半導体・半導体製造装置
AMAZON.COM INC	—	12	922	108,606	小売
VERISIGN INC	62	—	—	—	ソフトウェア・サービス
NVIDIA CORP	—	25	241	28,385	半導体・半導体製造装置
AETNA INC	76	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
F5 NETWORKS INC	93	25	360	42,402	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
AKAMAI TECHNOLOGIES INC	—	61	408	48,104	ソフトウェア・サービス
CELGENE CORP	—	79	915	107,720	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
EXPRESS SCRIPTS HOLDING CO	124	40	282	33,206	ヘルスケア機器・サービス
FLEX LTD	604	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
APPLE INC	206	56	645	75,936	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ZIONS BANCORPORATION	—	214	903	106,310	銀行
EQT CORP	—	47	322	37,955	エネルギー
EXPEDIA INC	99	25	290	34,253	小売
VIACOM INC-CLASS B	73	—	—	—	メディア
CBRE GROUP INC - A	275	156	496	58,435	不動産
TE CONNECTIVITY LTD	67	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
DISCOVER FINANCIAL SERVICES	45	—	—	—	各種金融
LULULEMON ATHLETICA INC	—	72	494	58,178	耐久消費財・アパレル
VMWARE INC-CLASS A	91	56	453	53,345	ソフトウェア・サービス
GAMESTOP CORP-CLASS A	169	—	—	—	小売
TERADATA CORP	269	100	285	33,597	ソフトウェア・サービス
MSCI INC	—	30	239	28,199	各種金融
MOLSON COORS BREWING CO -B	117	—	—	—	食品・飲料・タバコ
PHILIP MORRIS INTERNATIONAL	—	40	362	42,718	食品・飲料・タバコ
VISA INC-CLASS A SHARES	89	53	419	49,370	ソフトウェア・サービス

銘柄	株数	期首(前期末)		当期		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
CHURCH & DWIGHT CO INC	—	83	371	43,724	—	家庭用品・パーソナル用品
HUNT (JB) TRANSPRT SVCS INC	—	56	552	65,006	—	運輸
EATON VANCE CORP	132	—	—	—	—	各種金融
DELTA AIR LINES INC	130	—	—	—	—	運輸
VERISK ANALYTICS INC	131	—	—	—	—	商業・専門サービス
LYONDELLBASELL INDU-CL A	202	—	—	—	—	素材
MARATHON PETROLEUM CORP	144	—	—	—	—	エネルギー
FACEBOOK INC-A	—	63	757	89,152	—	ソフトウェア・サービス
SPLUNK INC	—	71	392	46,245	—	ソフトウェア・サービス
ABBVIE INC	—	44	271	31,943	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ZOETIS INC	—	84	427	50,273	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ALPHABET INC-CL C	—	8	637	75,064	—	ソフトウェア・サービス
WHITEWAVE FOODS CO	—	53	292	34,477	—	食品・飲料・タバコ
ENERGIZER HOLDINGS INC	109	—	—	—	—	家庭用品・パーソナル用品
KRAFT HEINZ CO/THE	—	48	404	47,668	—	食品・飲料・タバコ
INVUITY INC	—	1,200	738	86,877	—	ヘルスケア機器・サービス
IDEXX LABORATORIES INC	—	44	526	62,037	—	ヘルスケア機器・サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	6,260	5,722	29,577	3,481,809	
		48	66	—	<66.2%>	
(カナダ)			千カナダドル			
ROYAL BANK OF CANADA	94	—	—	—	—	銀行
CI FINANCIAL CORP	115	—	—	—	—	各種金融
SUNCOR ENERGY INC	—	104	449	39,739	—	エネルギー
ALIMENTATION COUCHE-TARD -B	60	—	—	—	—	食品・生活必需品小売り
OPEN TEXT CORP	58	—	—	—	—	ソフトウェア・サービス
VERESEN INC	—	320	389	34,450	—	エネルギー
WASTE CONNECTIONS INC	—	100	1,020	90,228	—	商業・専門サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	327	524	1,860	164,418	
		4	3	—	<3.1%>	
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ			
INFINEON TECHNOLOGIES AG	217	—	—	—	—	半導体・半導体製造装置
HOCHTIEF AG	38	—	—	—	—	資本財
GEA GROUP AG	67	—	—	—	—	資本財
DUERR AG	—	44	331	40,877	—	資本財
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	322	44	331	40,877	
		3	1	—	<0.8%>	
(ユーロ…フランス)						
PEUGEOT SA	—	234	362	44,793	—	自動車・自動車部品
BNP PARIBAS	67	—	—	—	—	銀行
THALES SA	49	38	340	42,045	—	資本財
SCOR SE	—	117	367	45,320	—	保険
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	116	389	1,070	132,159	
		2	3	—	<2.5%>	
(ユーロ…オランダ)						
AIRBUS GROUP SE	58	—	—	—	—	資本財
NN GROUP NV	—	114	361	44,686	—	保険
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	58	114	361	44,686	
		1	1	—	<0.8%>	
(ユーロ…スペイン)						
ENDESA SA	215	154	311	38,396	—	公益事業

銘柄	株数	期首(前期末)		期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ…スペイン) DISTRIBUIDORA INTERNACIONAL	百株 417	百株 —	千ユーロ —	千円 —	食品・生活必需品小売り	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	632 2	154 1	311 —	38,396 <0.7%>	
(ユーロ…ベルギー) AGEAS KBC GROEP NV BPOST SA	84 98 176	— — 157	— — 339	— — 41,974	— — 41,974	保険 銀行 運輸
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	358 3	157 1	339 —	41,974 <0.8%>	
(ユーロ…オーストリア) ERSTE GROUP BANK AG	—	106	294	36,322	銀行	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	— —	106 1	294 —	36,322 <0.7%>	
(ユーロ…フィンランド) NOKIAN RENKAAT OYJ	—	104	378	46,775	自動車・自動車部品	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	— —	104 1	378 —	46,775 <0.9%>	
(ユーロ…ポルトガル) JERONIMO MARTINS	—	238	355	43,854	食品・生活必需品小売り	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	— —	238 1	355 —	43,854 <0.8%>	
(ユーロ…イギリス) DIALOG SEMICONDUCTOR PLC	—	66	247	30,515	半導体・半導体製造装置	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	— —	66 1	247 —	30,515 <0.6%>	
ユーロ計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,486 11	1,372 11	3,689 —	455,562 <8.7%>	
(イギリス) NEXT PLC SAGE GROUP PLC/THE BT GROUP PLC 3I GROUP PLC GKN PLC JOHNSON MATTHEY PLC HOWDEN JOINERY GROUP PLC ITV PLC ATKINS (WS) PLC BRITVIC PLC ASHTAD GROUP PLC PLAYTECH PLC	46 — 830 — 708 — 663 1,326 — 276 173 292	46 404 616 291 — 92 761 1,043 122 447 196 —	千イギリスポンド 224 257 224 197 — 285 282 203 174 248 315 —	33,029 38,002 33,027 29,132 — 42,063 41,671 30,002 25,776 36,577 46,497 —	小売 ソフトウェア・サービス 電気通信サービス 各種金融 自動車・自動車部品 素材 資本財 メディア 商業・専門サービス 食品・飲料・タバコ 資本財 ソフトウェア・サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	4,314 8	4,018 10	2,413 —	355,781 <6.8%>	
(スイス) CIE FINANCIERE RICHEMONT-REG ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN SWISS RE AG ACTELION LTD-REG SIKA AG-BR UBS GROUP AG-REG	44 27 67 — — 207	— 27 44 14 0.76 —	千スイスフラン — 624 423 265 368 —	— 71,768 48,668 30,456 42,359 —	耐久消費財・アパレル 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス 保険 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス 素材 各種金融	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	345 4	85 4	1,681 —	193,252 <3.7%>	

銘柄	株数	期首(前期末)		期末		業種等
		株数	株数	評価額	評価額	
(スウェーデン)		百株	百株	千スウェーデンクローネ	千円	
SWEDISH MATCH AB	176	115	3,413	43,176	食品・飲料・タバコ	
KINNEVIK AB - B	121	—	—	—	各種金融	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	297	115	3,413	43,176	
		2	1	—	<0.8%>	
(デンマーク)				千デンマーククローネ		
NOVO NORDISK A/S-B	144	127	3,152	52,325	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
PANDORA A/S	—	31	2,585	42,917	耐久消費財・アパレル	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	144	158	5,737	95,243	
		1	2	—	<1.8%>	
(オーストラリア)				千オーストラリアドル		
BHP BILLITON LIMITED	54	431	1,113	97,115	素材	
CSL LTD	45	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
COMMONWEALTH BANK OF AUSTRAL	76	108	883	77,082	銀行	
TELSTRA CORP LTD	114	—	—	—	電気通信サービス	
AMCOR LIMITED	115	—	—	—	素材	
MACQUARIE GROUP LTD	47	—	—	—	各種金融	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	452	540	1,997	174,197	
		6	2	—	<3.3%>	
(香港)				千香港ドル		
TECHTRONIC INDUSTRIES CO LTD	135	—	—	—	耐久消費財・アパレル	
ANHUI CONCH CEMENT CO LTD-H	—	1,200	2,712	41,141	素材	
CHINA LIFE INSURANCE CO-H	490	—	—	—	保険	
TENCENT HOLDINGS LTD	43	159	2,970	45,056	ソフトウェア・サービス	
CHINA CONSTRUCTION BANK-H	1,680	—	—	—	銀行	
ANTA SPORTS PRODUCTS LTD	170	—	—	—	耐久消費財・アパレル	
CRRC CORP LTD - H	560	—	—	—	資本財	
AIA GROUP LTD	502	—	—	—	保険	
PAX GLOBAL TECHNOLOGY LTD	440	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	4,020	1,359	5,682	86,197	
		8	2	—	<1.6%>	
(シンガポール)				千シンガポールドル		
DBS GROUP HOLDINGS LTD	128	—	—	—	銀行	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	128	—	—	—	
		1	—	—	<—%>	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	17,773	13,894	—	5,049,640	
		93	101	—	<96.0%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額		比 率
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	千口	千口	千アメリカドル	千円	%
AMERICAN TOWER CORP	3	—	—	—	—
EQUINIX INC	—	0.4	141	16,696	0.3
SIMON PROPERTY GROUP INC	2	—	—	—	—
小 計	口 数 ・ 金 額	5	0.4	141	16,696
	銘柄 数 < 比 率 >	2	1	—	<0.3%>
(ユーロ…フランス)			千ユーロ		
KLEPIERRE	—	8	308	38,046	0.7
ユ ー ロ 計	口 数 ・ 金 額	—	8	308	38,046
	銘柄 数 < 比 率 >	—	1	—	<0.7%>
合 計	口 数 ・ 金 額	5	8	—	54,743
	銘柄 数 < 比 率 >	2	2	—	<1.0%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率および合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2016年12月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 5,049,640	% 94.0
投資証券	54,743	1.0
コール・ローン等、その他	268,983	5.0
投資信託財産総額	5,373,366	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (5,115,175千円) の投資信託財産総額 (5,373,366千円) に対する比率は95.2%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=117.72円	1 カナダドル=88.39円	1 ユーロ=123.46円	1 イギリスポンド=147.44円
1 スイスフラン=114.92円	1 スウェーデンクローネ=12.65円	1 ノルウェークローネ=13.66円	1 デンマーククローネ=16.60円
1 オーストラリアドル=87.20円	1 香港ドル=15.17円	1 シンガポールドル=81.69円	

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年12月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	5,373,366,267
コール・ローン等	167,127,771
株式(評価額)	5,049,640,937
投資証券(評価額)	54,743,292
未収入金	97,077,819
未収配当金	4,776,448
(B) 負債	115,363,799
未払金	99,235,735
未払解約金	16,127,877
未払利息	187
(C) 純資産総額(A-B)	5,258,002,468
元本	3,304,966,855
次期繰越損益金	1,953,035,613
(D) 受益権総口数	3,304,966,855口
1万口当たり基準価額(C/D)	15,909円

<注記事項>

- ①期首元本額 4,001,233,684円
 期中追加設定元本額 814,094,806円
 期中一部解約元本額 1,510,361,635円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.5909円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ ライフプラン 2 5	60,862,629円
三菱UFJ ライフプラン 5 0	230,031,028円
三菱UFJ ライフプラン 7 5	224,883,486円
三菱UFJ 海外株式オープン	461,234,164円
三菱UFJ グローバルバランスオープン 株式2 0型	75,353,286円
三菱UFJ グローバルバランスオープン 株式4 0型	70,129,281円
三菱UFJ 海外株式オープンVA (適格機関投資家限定)	829,557,332円
三菱UFJ ライフプラン 5 0VA (適格機関投資家限定)	290,072,373円
三菱UFJ 世界バランスファンド 2 5VA (適格機関投資家限定)	139,421,002円
三菱UFJ 世界バランスファンド 5 0VA (適格機関投資家限定)	923,422,274円
合計	3,304,966,855円

○損益の状況 (2015年12月16日～2016年12月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	109,285,369
受取配当金	108,998,476
受取利息	31,334
その他収益金	292,962
支払利息	△ 37,403
(B) 有価証券売買損益	△ 101,258,604
売買益	789,350,610
売買損	△ 890,609,214
(C) 保管費用等	△ 3,537,542
(D) 当期損益金(A+B+C)	4,489,223
(E) 前期繰越損益金	2,254,991,178
(F) 追加信託差損益金	326,274,610
(G) 解約差損益金	△ 632,719,398
(H) 計(D+E+F+G)	1,953,035,613
次期繰越損益金(H)	1,953,035,613

- (注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

【お知らせ】

信用リスクを適正に管理する方法を新たに定める(分散型に分類)ため、信用リスク集中回避のための投資制限の追加およびこれに伴う投資制限の記載の変更を行い、信託約款に所要の変更を行いました。

(2016年7月1日)